

令和3年度校内研究構想図

学校教育目標
「9年間の小中一貫教育を通して、優しさと確かな学力を身につけ、未来に向かってたくましく生き抜く橘原人の育成」

研究主題 基礎学力の定着と学力の向上を目指した学習指導法の工夫・改善
－ 9年間の系統的なICT教育の推進 －

校長

教頭

研究推進委員会

運営委員会

校内研究二部会

授業づくり部会

チーフ ○ 小学校：西村 太郎
○ 中学校：田岡 利紗

仲間づくり部会

チーフ ○ 小学校：柳本 静代
○ 中学校：溝渕 香文

教科部会

学年会

研究

主担当：

- 学力の向上に向けた効果的な指導方法の研究
 - ・表現力育成のための指導方法の研究
 - ・PDCAサイクルの活用と徹底
 - ・学力検査等の分析、検討、活用
- 授業規律の研究
 - ・学習規律と指導の徹底
- 研究授業の運用と効果的な事後協議の研究
 - ・指導と評価の一体化
 - ・国語(読む力)に重点をおいた校内研修の実施
- 9年間を見通した系統的学習プログラムの研究
 - ・学年カルテ・学力向上マップの活用
 - ・小学校への中学校教員の乗り入れ授業の研究
- 視写活動の研究
 - ・読むことから始める視写活動の実施

人権教育

- 人権教育の研究と実践
- 人権研修会の企画・運営

道徳教育

- 道徳教育の研究と実践(道徳推進教員)
- 道徳研修会の企画・運営

特別支援教育

- QSSWやSCの活用に関する研究
- 支援会議
- 支援の必要な子どもや保護者への対応のあり方の研究(特別支援コーディネーター)
- Q-Uテストの活用の研究(特別支援コーディネーター・道徳主任)

- 学校行事を通した集団・仲間づくりの研究

- 学級の仲間づくりに向けた効果的な指導方法の研究
 - ・PAを活用した学級育成プログラムの研究
 - ・子ども同士の評価活動の研究

特別活動

- 縦割り班活動の研究
- 小学校委員会活動の企画・運営
- 小学校クラブ活動の企画・運営
- 遠足の企画・運営

児童会・生徒会

- 児童会・生徒会活動の研究

体育

- 体力作りの研究
 - ・9年間の系統的なプログラム(なわとび、反復横跳び)
- 体育的行事の企画・運営

食育

- 教科と連携した食育の研究

- 保幼・小・中・高の連携のあり方の研究
 - ・(保幼と小)(中と高)

- 小中の児童・生徒交流の研究

- 学校評価の研究
 - ・自己評価と外部評価のあり方
 - ・評価アンケートの分析と検証

- 進路指導の研究

- キャリア教育の研究

- 各教科共に学習指導要領を理解する。
- 中学校から見た「中学校入学までにつけておきたい力」を小学校教員が確認し、確実に実践を行う。
- 学年カルテ、学力向上マップを活用する。
- 教科で統一した表現力育成のための指導方針を確認する。

- 学年団内の教員がしっかりと役割分担し、責任を持った活動を推進する。
- 学年団全員で対応する生徒指導を心がける。
- 管理職や他学年と連携した取り組みを実施する。

職員会